

市民のみなさんと議会をつなぐ

だいとうし 議会だより

2013年 11月



9月定例会号 No.68



だいとうし 街かどスケッチ

……大阪府計量検定所(新田本町)

本市の新田地域には多くの工場や事業所があります。この一角に府の計量検定所があり、「はかる」ための道具である計量器が正確に作られているか、また、正しく使われているかの検定や検査を計量法に基づき行っています。

審議の内容がもっとわかる！

本会議の録画映像がインターネットでご覧になれます

大東市議会ホームページ

<http://daito.gijiroku.com/gikai/>

だいとうし議会だよりについてのお問い合わせ
大東市議会事務局 TEL.072-870-0763

もくじ

9月定例会のあらまし	2～3
一般質問	3～6
市議会レポート	6
一般質問項目／議会活動日誌	7
議案の審議結果	最終ページ

市議会を傍聴しませんか

次の定例会の開催予定日です

12月 3日(火)	……本会議 (委員長報告〈決算〉・表決・議案上程・委員会付託)
5日(木)	……未来づくり委員会
6日(金)	……未来づくり委員会
9日(月)	……街づくり委員会
10日(火)	……街づくり委員会
18日(水)	……本会議(一般質問)
19日(木)	……本会議(一般質問)
20日(金)	……本会議(一般質問・委員長報告・表決)

議場講演会を
開催します

会議は、原則として午前10時に開会しますが、変更となることがありますので、傍聴でお越しの際は事前にお問い合わせください。

※請願・陳情の受付期限は、11月21日(木)です。

9月 定例会のあらまし

平成25年9月第3回定例会を9月3日に開会し、25年度の各会計補正予算、指定管理者の指定、条例の制定・一部改正などを審議し、25日に閉会しました。20日には、今回で15回目となる夜間議会を開催しました。

(最終ページに関係記事)

25年度一般会計補正予算 30億6543万円を可決

歳入歳出予算の総額に30億6543万円を増額した一般会計補正予算(第3次)を賛成多数で可決しました。

その主なものは、

- 土地開発公社を解散するに当たり、その保有する土地を取得する大東市土地開発公社保有地取得経費に17億8386万円

- 人口減少から人口増加に転じるターニングポイントとして住道駅周辺イルミネーションを実施するとともに、市内組織であるロマンティック大東女子会においても市の魅力向上を図るロマンティック大東推進事業に4803万円

- 年度間の財源の不均衡を調整するための財政調整基金に積み立てを行う財政調整基金積立金に3億5400万円(増額)

- 将来の公債費の財源確保のため、「中期財政収支見通し」に基づき積み立てを行う減債基金積立金に5億8282万円(増額)

- (財)自治総合センターが実施するコミュニティ助成事業を活用し、地域コミュニティ組織が行う集会所新築に対し補助を行うコミュニティ助成事業に1500万円

- 待機児童解消のため、定員増を行った法人立保育所に対し、保育単価の減少による減収分の一部を一定期間補てんする法人立保育所定員増促進補助経

出前政策意見交換会を開催

8月21日、サテイトホール多目的小ホールにおいて3回目となる出前政策意見交換会を開催しました。当日はおよそ80名の市民の皆様にご参加いただき、区長会、農業委員会、身体障害者連絡協議会、観光ボランティアガイド「やまびこ」などから多くのご意見・ご要望をいただきました。



費に755万円

- マニフェストロードマップに基づき、グループホーム等の設置促進を図るため、新規設置に係る補助金を交付する障害者が安心できるまちづくり事業に1600万円

- 府の重点分野雇用創出事業による補助金を活用し、介護に必要な知識や技能を習得させ、介護分野における雇用を創出するとともに、介護人材の育成と確保を図る大東市介護従事者雇用創出事業に1382万円

また、翌年度以降に渡る支出予定額に伴う債務負担行為の追加補正として

- 一粒福祉会住道一粒保育園が行う増改築工事に対して、府安心こども基金特別対策事業費補助金制度を活用し補助金を支出する法人立保育所整備費補助事業に1億3873万円(25・26年

度、限度額)などが計上されています。
(金額は1万円未満四捨五入)

土地開発公社の解散を可決

大東市土地開発公社の解散を賛成全員で可決しました。これは、土地開発公社により公共用地を先行取得する必要がなくなったことに加え、本市の財政の将来的な負担を軽減するため、国の制度である第三セクター等改革推進債の発行を利用して解散するもので、公社保有土地の取得、公社に対する回収不能債権の放棄などについても賛成全員で可決しました。

大東市土地開発公社は、府知事の認可があった日をもって解散する見込みです。

意見書2件を可決

政労使による賃金配分に関するルール作り、若年層に劣悪な労働環境下で仕事を強いる企業への対策強化、仕事や子育てに関する行政サービスの周知

などを求める「若い世代が安心して就労できる環境等の整備を求める意見書」、手話言語獲得の機会・手話言語を使って学ぶ機会の保障、手話言語の普及・保存・研究と環境づくり、全ての障害者が支障なく日常生活を送る社

会的基盤の整備と社会進出の向上を図ることを盛り込んだ「手話言語法の制定を求める意見書」の2件を可決し、国へ送付しました。

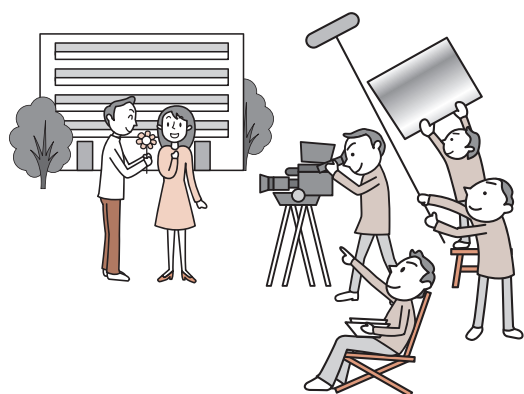
平成24年度決算は、各常任委員会審査

平成24年度各会計決算は、所管の各常任委員会に付託され、閉会中に審査されます。

一般質問

フィルムコミッションの創設を

北村 哲夫議員（自民党議員団・維新の会）



問 (1)映画などの撮影場所の誘致や、撮影支援を行う「フィルムコミッション」を本市でも創設できませんか。

答 まちの活性化につながり、市を全国的

にPRするきっかけにもなると認識しています。研究していく考えです。

問 (2)パスポート発給事務の一部について府から移譲を受け、市民サービスの一環として環境整備できませんか。

答 府から、平成26年10月からの事務移譲可能との回答を得ており、今後、窓口の位置や体制などを検討し、移譲手続きを進めていく考えです。

問 (3)「遠隔手話通訳サービス」は、窓口にタブレット型端末を設置し、テレビ電話機能を通して、相談者と窓口職員の話話をオペレーターの手話通訳により行うサービスです。本市でも導入できませんか。

答 現在、手話通訳士1人、手話通訳のできるアルバイト職員1人を配置しており、月に1〜2回程度、コミュニケーション支援を行っています。聴覚障害がある人たちの意見を聞きながら、導入の必要性を検証していく考えです。

地域清掃活動について

飛田 茂議員（日本共産党議員団）

問 (1)高齢化率の高い地域で水路清掃が問題となっており、定期的に浚渫してほしいとの声も出ています。地域内に限らず、中学生や高校生、大学生のボランティアを募り、力を借りることはできませんか。

答 地域清掃は、地域住民が自ら清掃することで、環境美化の重要性を理解し、常に美化意識を持つて行動することを目的としており、できるだけ地域内の住民による、無理のない範囲での実施をお願いしています。担い手の高齢化対策については、大学との連携により研究していくとともに、必要な部分は市で対応する考えです。

問 (2)ヒューネット裁判は、前市長らに2539万円余の支払いを命じた判決が確定しています。現在の状況はどうなっていますか。

イルミネーションイベントと人口流入施策について

豊芦 勝子議員（日本共産党議員団）

問 (1)平成25年12月に、4800万円の予算を投じてイルミネーションイベントが開催されますが、市民まじりの15倍もの予算を投入するならば、単なるイベントに終わることなく、子育て支援策なども連動させ、盛り上げながら成功を目指すべきではありませんか。

答 住道駅周辺のイルミネーションイベントは、人口流入に資する施策を市内外にアピールする予告ともいえるべき事業として、過去にない規模と内容で実施

したいと考えています。議会での審議が終わる次第周辺地域へ説明に伺い、市民周知に努めることに、イベントの時期に合わせて、人口流入施策を大きく打ち出していく考えです。

問 (2)北条緑地や北条第3駐車場用地を宿泊や研修施設としても利用できる、青少年健全育成のためのエリアとして位置づけられませんか。

答 土地開発公社保有地や市有地については、今後、多くの市民が利用できる活用方法や市財政に寄与できる運用方法を検討していきます。

予算編成過程の透明化を

光城 敏雄 議員（無会派）

問 人口流入を目的としたイルミネーションイベントに係る費用4800万円を含む補正予算は、すでに委員会を通過しています。しかし、準備期間もあまりないまま、多額の税金を投じての随意契約には反対です。一番の問題点は市長、副市長、教育長、職員数人の会議に2人の議員も同席し、随意契約を結ぶ業者を決めている点です。このことについては議決されたのですか。

答 選定会議に議員が入っているのは、議員も一緒にプランを考えるという位置付けであり、議会で決定したとの認識ではありません。

◆ 三権分立の精神にのっとり、地方自治体における議員の役割を考えた場合、選定会議に議員が加わるのは問題があると思います。これからも議員を交え

た選定会議を開くつもりですか。

▽理事者と議会が企画段階で率直に意見を交換し、より良いものを形作っているという姿勢は、間違いではないと考えています。ただ、議員の役割が不明確で早急な話だった点については反省していますので、改善していきます。

運動会などで国歌斉唱を

岩淵 弘 議員（自民党議員団・維新の会）

問 (1)小・中学校の運動会で、国歌斉唱を行うべきではありませんか。

答 学習指導要領に基づき、入学式や卒業式では国旗掲揚と国歌斉唱を指導していますが、その他の行事は、各学校で判断することが適当とされています。

◆ 市長はどう考えますか。

▽将来、子どもたちが国際社会で尊敬され、信頼される日本人となるためには、国歌や国旗に対する正しい認識を持つことが必要であり、斉唱されることが望ましいと考えます。

◆ 青少年野外活動センターのオープニングやこども会のソフトボール大会開会式で、国歌斉唱はできませんか。

▽次代を担う子どもたちに国民としての誇りを持ってもらうため、今後は国歌斉唱を取り入れるよう、実施団体に働きかけていきます。

問 (2)以前から、住道駅前デッキの防風対策を要望してきました。どう考えていますか。

答 平成25年度中に、高欄の手すりから下に透過性のアクリル板を設置する工事を

を行うこととしています。



早期の防風対策が望まれる住道駅前デッキ

東部地域にデマンドバスを

酒井 一樹 議員（公明党議員団）

問 (1)東部地域の交通手段は、小回りのきく車を活用し、必要なときに予約のできるデマンド方式が有効です。この方式についてどう考えていますか。

答 デマンド方式は大変有効な手段と認識しています。いくつかの方式を試しながら、野崎駅、四条駅周辺整備に合わせ進めていく考えです。

問 (2)平成22年12月に肺炎球菌ワクチンの公費助成を求める請願が全会一致で採択されたことを受け、本市では25年7月から同ワクチン接種費用の一部を助成しています。どのように市民に周知していきますか。

答 高齢者インフルエンザワクチンと合わせて接種するとより効果的とされており、25年10月から庁舎内モニターに掲

載し、広報だいとう11月号にも掲載して、周知を図っていきます。

◆ 独居高齢者を対象とした「あんしん・通報システム」は、周知が進んでいません。どう考えていますか。

▽広報だいとうや暮らしの情報誌への掲載のほか、民生委員、ケアマネジャーなど関係機関へも依頼し、PRに努めていきます。

住道駅前再開発ビルについて

寺坂 修一 議員（公明党議員団）

問 (1)住道駅前再開発ビルは老朽化し、集客面で厳しい状況です。耐震化と建て替えについて、どう考えていますか。

答 竣工から35年が経過し、耐震化が必要との報告を受けています。建て替える場合、PFI、ディベロPPER主導、再々開発事業などの手法が考えられますが、区分所有者や自治会の合意形成が必要であり、これを踏まえて検討していく課題と認識しています。

◆ 市所有の建物でないとはいえ、再開発ビルには市が50%を出資しています。また、住道駅に直結した食堂街も閉店しており、本市のイメージに関わる事態です。市が活性化に積極的に関わるべきではありませんか。

▽住道駅前の商業振興が本市活性化の大きな課題であると認識しており、まずは実態調査をしていく考えです。

問 (2)本市に所在する四條畷警察署の名称を「大東警察」か「大東四條畷警察」に変更できませんか。

答 2市の名称を冠するのは現行制度上困難とのことですが、大東の名を加えられるよう働きかける必要性を感じています。

医療機関と介護施設の連携を

大東 真司 議員（公明党議員団）

問 (1)医療と介護の連携は、行政が間に入り、しっかりと包括をしていく事が大切です。在宅医療の充実も含め、市民の誰もが安心して暮らせる街にすべきであると思いますが、どのように進めて行きますか。

答 平成24年3月、本市と四條畷市の医療機関、地域包括支援センター、保健所、ケアマネジャー、両市の担当課で「大東・四條畷医療と地域ケア連絡会」を立ち上げました。医療ソーシャルワーカーが介護施設と連携し、高齢者がスムーズに退院できる取り組みが始まっており、今後は医師会にも参加を呼びかけ、医療・介護施設の連携に双方向で進められるよう、さらに積極的に取り組んでいきます。

問 (2)ゲリラ豪雨などの都市型水害に有効な止水板の設置費用の一部を助成する自治体が増えていますが、本市でも助成制度を導入できませんか。

答 水圧に対する強度や水密性などの効果と設置費用について調査研究し、効果が認められれば、助成制度の導入も視野に検討していく考えです。

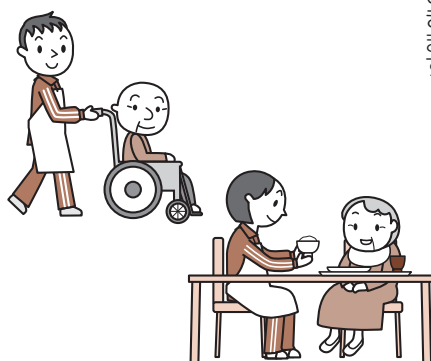
高齢者施設で

中学生の職業体験を

三ツ川 武 議員（自民党議員団・維新の会）

問 (1)高齢化社会を迎え、子どもたちが高齢者と接する機会を作ることが必要だと考えます。高齢者施設で中学生の職業体験を行うことはできませんか。

答 体験学習はキャリア教育の一環として実施しており、本人の希望が優先されますが、福祉教育の観点からも高齢者施設での体験を各中学校に働きかけていきます。



問 (2)平成25年12月のイルミネーションイベントで、地域の物産展やスポーツイベントを同時開催できませんか。

答 大規模フリーマーケットや舞台ステージなどを企画しています。市内の学校、近隣の商業施設に呼びかけながら、本市ならではの特色を生かし、集客につながるよう検討していく考えです。

◆山も川も深北緑地もある本市で、スポーツの盛んなまちを目指し、トライアスロン大会を開催できませんか。

▽河川利用についてはさまざまな制約がありますが、生駒山系の豊かな自然を活かしたイベントの開催など、人口流入に資するスポーツ振興施策の展開を目指していく考えです。

新公会計制度の導入を

石垣 直紀 議員（自民党議員団・維新の会）

問 (1)複式簿記は、大切な税金を扱う職員のコスト意識を大きく変え、説明責任を果たす上でも有効で、その結果、市民の利益につながります。早急に導入すべきではありませんか。

答 総務省から、財務書類の統一基準や複式簿記導入に係るロードマップが平成26年4月を目途に示されると聞いています。これを受けて速やかに複式簿記に移行することが費用面、作業面で効果的であることから、現在、固定資産台帳の整備や複式簿記導入の準備作業を進めているところです。

問 (2)事業などを外部発注する際の価格交渉について、本市に有利な条件で契約するための取り組みや研究はされていますか。

答 公契約は原則として競争入札で行われ、締結前に事業者と交渉することは入札情報の漏洩につながり、守秘義務違反となります。適正な履行を確保するため、業者には契約保証金の支払いを求めている。今後も、本市にとって優位な契約を結ぶため、契約業務の改善に取り組んでいく考えです。

緊急地震速報への対応について

大谷 真司 議員（公明党議員団）

問 (1)授業中に緊急地震速報が発表された場合、教職員は素早く児童生徒の危険を回避する初期行動をとらなければなりません。本市教職員は、教室で携帯端末を所持していますか。

答 多くの教員は、不測の事態に備え、自主的に自身の携帯端末を教室等で保持しています。平成25年9月5日に実施された府下一斉訓練の際、ある小学校では、校内放送による対応ではなく、教室で緊急メールを受信した教員が児童を誘導する訓練が行われました。このような事例を踏まえ、今後の対応について検討を進めていきます。

◆手軽に購入できる緊急防災ラジオを市民課窓口などに設置できませんか。

▽現在、防災行政無線操作卓の更新を進めており、緊急防災ラジオの設置も視野に入れ、検討していく考えです。

問 (2)若年層流入定着施策の一環として、婚姻や出生の届出をする市民に対して結婚証明書等を発行したり、市長自ら届けを受理することはできませんか。

答 日時を決め、市長が市民課の窓口で直接受理する方向で検討しています。

租税教育の充実を

中村 ゆづ子 議員（自民党議員団・維新の会）

問 (1)租税教育の推進は納税意識の高揚につながり、国、府、市の発展に不可欠と考えます。学習指導要領には租税教

育が明記されていますが、本市では学校により、その実施にバラつきがあります。出前授業や租税教室を積極的に展開している小学校を基準に、市内全小学校に広げられませんか。

子どもたちが納税義務の大切さや租税の使い道への理解を深め、納税者としての自覚を養うことは重要だと考えており、各校で指導の工夫を図っています。租税教育に係る出前授業は2校で実施しており、定例の校園長会等を通じて、積極的に活用するよう働きかけています。出前授業の効果に関する教員の認識の共有に努めていく考えです。

問(2)私たち大人が正しい税の知識を身につけることも非常に大切です。広報、啓発にどう取り組んでいますか。

答 財政事情や税金の申告等の情報を、広報紙等に掲載しています。今後も、わかりやすいリーフレットの作成など、税についての正しい理解を促す取り組みを進めていきます。

大東市の浸水対策について

品川 大介議員(清新会)

問 今年の集中豪雨で氷野地域では下水が逆流し、マンホールから水が噴出し、家屋内に流入して床下浸水しました。下水道が雨水を飲み込んでいく時間帯でも逆流していました。問題はないのですか。また、どう解決しますか。

答 自然勾配で流れる下水道は、10分当たり約8mmの降雨を超えると雨水を飲み込むことが出来ず、地表に溢れ出して

しまいます。これが氷野地域で一番低い公園横のマンホールからの逆流という事態となりました。これについては、氷野公園近くにある雨水返しを流れやすいように改良したほか、家屋内逆流の原因と考えられるエアーハンマーの対策についても、逆流を防ぐ装置を来年度までに設置します。

◆ 今年も昨年より少ない時間雨量43mmで浸水しました。いつになったら雨に隠さず大東市に住めますか。

▽ 前述の本市独自の対策に加え、府の増補幹線・地下河川などの広域下水道整備が完了すると、府の目安の時間雨量55mmでは床下浸水は決して起こらないと考えます。

市役所庁舎の再整備について

川口 志郎議員(清新会)

問(1)現市役所庁舎は想定される地震災害に対応できないとの診断結果が出てお



築48年が経過し、老朽化や耐震機能の不足が指摘されている現市役所本庁舎

り、改造が新築か移転かの議論が続いています。市長の政治的決断をもって、2020年東京オリンピックまでの7年間に、末広公園の一部に本市を一望できる緑道を備えた新庁舎を建設してはどうですか。また、次善の策として深野小跡地を考えてはどうですか。

答 末広公園に移転・新築すると、庁舎と駅が直結することが可能となります。庁舎整備をまちづくりの一環と位置づけ、庁内、庁外のさまざまな意見を聞きながら検討していく考えです。

◆ 深野児童センター跡地を、NPO法人大東市青少年協会の拠点施設として活用できませんか。

▽ 提案を含め、さまざまな活用方法について十分検討し、決定する考えです。

問(2)本市の重要なテーマである観光行政の発展を期し、野崎まいり公園を観光ボランティアガイド「やまびこ」などの活動拠点にできませんか。

答 観光ボランティアの活動拠点としてさらに有効活用できるよう予算化を進め、必要な整備を行っていく考えです。

市民市議者の

聴いて見て

だいとう市議会

傍聴を増やすために

市議会本会議の傍聴者は相変わらず少ないように思います。議会の傍聴者をどうして増やすのか、それは簡単です。議員が本会議で質問に立つ際、自分を議会に送り出してくれた支持者の方々に傍聴を呼びかけるのです。それは、選挙にかけたエネルギーの何分の一かで済むことだと思えます。議員にとつては、自分の活躍の姿を見てもらうことになり、また、支持者にとつては、自分が送り出した議員がどんな活躍をしているのか検証することになります。ぜひ努力してほしいと思います。

(緑が丘二丁目 和気清美)

さらに開かれた議会に

市民目線で議会の活性化に取り組まれている姿は、よくやっているナ、と思います。

しかし、出前政策意見交換会に参加させていただきましたが、市民の声に対する議会各会派の答弁は、行政の考え方を踏まえた答えと変わらず、市民要望をもっと意識して答えていただきたい。また、夜間議会の質問も、市民のパイプ役として声の代弁者であってほしいと感じました。

市民の思いを届ける日頃の活動に期待します。

(三箇五丁目 中野正明)

一般質問の主な項目（茶色の項目は3～6ページにその質疑の要約を掲載しています）

- [1] 豊芦 勝子 議員
- 人口流入・子育て支援に係る具体策について
 - イルミネーションイベントについて
 - 公有地の有効活用について
 - 北条緑地等を青少年健全育成のエリアに
 - 東部地域でのコミュニティバス運行について
- [2] 中村 ゆう子 議員
- 深北小・児童センター跡地等の活用について
 - 防災教育・防災文化の構築について
 - 災害時に重要な女性リーダーの育成について
 - 租税教育の充実について
 - 税のあり方について
- [3] 川口 志郎 議員
- 人口流入アクションプラン策定業務について
 - 業務目的「住宅都市づくり」の推進について
 - 業務内容の保有土地の活用計画とその範囲について
 - 「いじめ」が発生した場合の対応について
- [4] 大谷 真司 議員
- 全国学力テストの結果と公表について
 - 中学校給食スタートを受けた諸問題について
 - 学校図書館司書の充実について
 - 大規模災害時の教職員の対応、体制について
 - 若年層の流入定着施策について
- [5] 三ツ川 武 議員
- 子どもたちと地域の絆づくりについて
 - りそな銀行移転後の商業施設振興について
 - 地元住民による公園の使用について
 - 若者の雇用と高齢者の防災・減災について
 - 住道北小学校南側の倒壊危険家屋について
- [6] 酒井 一樹 議員
- 東部地域交通実態のアンケート調査について
 - スマートフォンを活用した交通予約システム
 - 地域の魅力を発信するアンテナショップの野崎参道への設置について
 - 観光ボランティアやまびこへの支援について
- [7] 大束 真司 議員
- 医療機関と介護施設の連携について
 - パーソナルサポート事業について
 - ゲリラ豪雨対策としての止水板設置に係る助成制度について
 - ごみ屋敷・空き家への対応について
- [8] 寺坂 修一 議員
- 市役所庁舎の建て替えについて
 - 老朽化した市営住宅の建て替えについて
 - 耐震工事終了後の学校の大規模改修について
 - 第二市立体育館の建設について
 - 新田清掃センター跡地の活用について
- [9] 北村 哲夫 議員
- 耐震下水道管の導入について
 - 防災農地について
 - 庁内の危機管理について
 - ひとり暮らしの高齢者問題について
 - 小・中学校の教科書の選定基準について
- [10] 石垣 直紀 議員
- マナー・ルールの啓発について
 - 新公会計制度の導入について
 - 市が外部発注する際の価格交渉について
 - 中学校給食の課題と給食費の支払いについて
 - 理事者の答弁における言葉の使い方について
- [11] 品川 大介 議員
- 人口流入に特化した営業課の設置について
 - 戦略に基づいた発信力強化の提案について
 - 「集中豪雨対策」について
 - 子どもが水と遊べる公園づくりにについて
- [12] 飛田 茂 議員
- 他市との協力関係による境界水路の管理を
 - 砂場の猫の糞尿公害対策を
 - 公園でのボール遊び禁止の是非について
 - 同和裁判の確定による返還を直ちに
 - 勝訴した相手方への弁護士報酬の支払いを
- [13] 光城 敏雄 議員
- 学校の運動会の安全な観覧方法について
 - 中学校の制服等に係る費用について
 - 市費による小学校教師の雇用について
 - 特定規模電気事業者からの電力調達について
 - 入札に係る各種委員会の情報公開について
- [14] 岩淵 弘 議員
- 南郷中学校の新制服と各校の動向について
 - 氷野ポンプ場の水質改善対策について
 - 寝屋川・恩智川のごみ対策について
 - 自主防災訓練に対する補助金について
 - 末広公園の男子・女子トイレの洋式化を

※掲載は発言順



議会活動日誌（平成25年6月第2回定例会以降のもの H.25.6.27～H.25.9.25）

7月

- 2日 ●合同委員会報告会
●議会運営委員会協議会
●大東市マナー条例に関する専門部会
- 3日 ●中学校給食の実施に関する特別委員会行政視察
- 9日 ●大東市農業委員会
- 9日～11日 ●全国市議会議長会研究フォーラム
- 11日 ●東大阪都市清掃施設組合臨時議会
- 18日 ●淀川左岸治水促進期成同盟総会
- 24日 ●飯盛霊園組合議会
- 25日～26日 ●東部大阪治水対策促進議会協議会他都市治水対策事業視察
- 29日 ●河北市議会議長会

8月

- 1日 ●交通問題に関する特別委員会
●交通問題に関する特別委員会協議会
- 6日 ●議会運営委員会協議会
●まちの活性化に関する特別委員会
●大阪広域水道企業団議会臨時会
- 8日 ●議員研修会（豊中市・池田市行政視察）
- 20日 ●大阪府市議会議長会総会・研修会
●大阪中央環状モノレール建設促進議会協議会
正副・監事会

- 21日 ●出前政策意見交換会
- 23日 ●片町線複線化促進期成同盟会総会
- 26日 ●まちの活性化に関する特別委員会
●大東市の教育環境に関する特別委員会
- 27日 ●全議員議案説明会
●議会運営委員会

9月

- 3日 ●全員協議会
●本会議（第1日目）
●会派代表者会議
- 5日 ●未来づくり委員会
- 9日 ●大東市農業委員会
- 10日 ●街づくり委員会
- 11日 ●街づくり委員会
●会派代表者会議
- 13日 ●まちの活性化に関する特別委員会行政視察
- 18日 ●表彰審査会
- 19日 ●議会運営委員会
- 20日 ●本会議（第2日目）夜間議会
- 24日 ●本会議（第3日目）
●議会運営委員会
- 25日 ●本会議（第4日目）

付議された議案の審議結果 9月定例会

○賛成 ×反対

件 名		会派・議員名(議席順)		自民党議員団・ 維新の会	公明党 議員団	清 新 会	日本共産党 議員団	無 会 派	結果
		中村 ゆう子 北村 哲夫 石垣 直紀	三ツ川 武 中河 昭 岩 弘	大東 真司 酒井 一樹 寺坂 修一 大谷 真司	品川 大介 川口 志郎 水落 康一郎	豊 芦 勝子 飛田 茂	光城 敏雄		
25年度 補正予算	一般会計補正予算(第3次)	○		○		○	○	×	可決
	国民健康保険特別会計補正予算(第1次)	○		○		○	○	○	可決
	交通災害共済事業特別会計補正予算(第1次)	○		○		○	○	○	可決
	下水道事業特別会計補正予算(第1次)	○		○		○	○	○	可決
	火災共済事業特別会計補正予算(第1次)	○		○		○	○	○	可決
	介護保険特別会計補正予算(第1次)	○		○		○	○	○	可決
	後期高齢者医療保険特別会計補正予算(第1次)	○		○		○	○	○	可決
人事案件	教育委員会委員の任命(亀岡 治義 氏)	○		○		○	○	○	同意
	教育委員会委員の任命(小南 市雄 氏)	○		○		○	○	○	同意
	教育委員会委員の任命(森山 信一 氏)	○		○		○	○	○	同意
指定管理者 の指定	市立住道駅東第一自転車駐車場および 市立住道駅東第二自転車駐車場	○		○		○	○	×	可決
条例の制定	非常勤職員の報酬および費用弁償に関する条例	○		○		○	○	○	可決
	子ども・子育て会議条例	○		○		○	○	○	可決
条例の 一部改正	市議会委員会条例	○		○		○	○	○	可決
	市税条例	○		○		○	○	○	可決
	市立市民会館条例	○		○		○	○	○	可決
	介護保険条例	○		○		○	○	○	可決
	後期高齢者医療に関する条例	○		○		○	○	○	可決
	手数料条例	○		○		○	○	○	可決
	特別会計設置条例	○		○		○	○	○	可決
	大東東部大阪都市計画下水道事業受益者負担に関する条例	○		○		○	○	○	可決
	戸別浄化槽施設の設置および管理に関する条例	○		○		○	○	○	可決
条例の廃止	土地開発公社の経営健全化に関する条例	○		○		○	○	可決	
意見書	若い世代が安心して就労できる環境等の整備を求める意見書	○		○		○	○	○	可決
	手話言語法の制定を求める意見書	○		○		○	○	○	可決
その他	土地の取得	○		○		○	○	○	可決
	財産の取得(高機能消防通信指令センターの購入契約)	○		○		○	○	○	可決
	24年度水道事業利益剰余金処分	○		○		○	○	○	可決
	土地開発公社の解散	○		○		○	○	○	可決
	第三セクター等改革推進債の起債に係る許可申請	○		○		○	○	○	可決
	権利の放棄	○		○		○	○	○	可決
	議員の派遣	○		○		○	○	○	可決

※ 古崎 勉氏は、9月2日をもって議員を辞職しました。

新たに選出された各種委(議)員

議会運営委員会委員・・・・・・・・・・ 豊 芦 勝子
大阪広域水道企業団議会議員・・・・・・・・ 大東 真司
都市計画審議会委員・・・・・・・・・・ 飛田 茂
大東四條畷消防組合議会議員・・・・・・・・ 豊 芦 勝子

夜間議会を開催

夜間議会を9月20日に開催し、開会前に大東市琵琶楽連盟副会長の福井旭巽さんによる筑前琵琶の議場コンサートを行いました。
また、夜間議会では、各会派の議員が一般質問を行い、教育・人権関係団体の皆様など約60名の方が傍聴されました。



出前議会報告会を開催します

出前議会報告会を次のとおり開催し、9月定例会・決算審査の報告および議員との質疑応答を行います。

- 11月16日(土) 午後7時～8時30分
深野四丁目公民館
- 11月21日(木) 午後7時～8時30分
総合福祉センター 3階大会議室
- 11月22日(金) 午後7時～8時30分
赤井公民館

みなさまのお越しをお待ちしています。